

感染症法に基づくHIV感染者・エイズ患者情報

平成30年12月30日現在のHIV感染者及びエイズ患者の国籍別、性別、感染経路別報告数の累計

診断区分	感染経路	日本国籍			外国国籍			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
HIV感染者 合計		16,448	996	17,444	1,892	1,481	3,373	18,340	2,477	20,817
	異性間の性的接触	3,115	806	3,921	478	873	1,351	3,593	1,679	5,272
	同性間の性的接触 ^{*1}	11,631	4	11,635	843	1	844	12,474	5	12,479
	静注薬物使用	42	2	44	31	3	34	73	5	78
	母子感染	17	10	27	7	9	16	24	19	43
	その他 ^{*2}	347	40	387	73	29	102	420	69	489
	不明	1,296	134	1,430	460	566	1,026	1,756	700	2,456
エイズ患者 合計^{*3}		7,511	413	7,924	954	425	1,379	8,465	838	9,303
	異性間の性的接触	2,307	273	2,580	312	234	546	2,619	507	3,126
	同性間の性的接触 ^{*1}	3,685	3	3,688	194	2	196	3,879	5	3,884
	静注薬物使用	29	4	33	28	3	31	57	7	64
	母子感染	9	3	12	1	6	7	10	9	19
	その他 ^{*2}	209	26	235	33	17	50	242	43	285
	不明	1,272	104	1,376	386	163	549	1,658	267	1,925
HIV感染者+エイズ患者 合計		23,959	1,409	25,368	2,846	1,906	4,752	26,805	3,315	30,120
凝固因子製剤による感染者^{*4}		1,421	18	1,439	—	—	—	1,421	18	1,439

*1 両性間性的接触を含む。

*2 輸血などに伴う感染例、推定される感染経路が複数ある例を含む。

*3 平成11年3月31日までの病状変化によるエイズ患者報告数154件を含む。

*4「血液凝固異常症全国調査」による2018年5月31日現在の凝固因子製剤による感染者数

※死亡者報告数

感染症法施行後の任意報告数(平成11年4月1日～平成30年12月30日)	413名
エイズ予防法 ^{*5} に基づく法定報告数(平成元年2月17日～平成11年3月31日)	596名
凝固因子製剤による感染者の累積死亡者数 ^{*6}	717名

*5 エイズ予防法第5条に基づき、血液凝固因子製剤による感染者を除く。

*6 「血液凝固異常症全国調査」による2018年5月31日現在の報告数